

事務事業名	富士山ビューポイント拠点等整備事業	整理番号	43203-020
所 管	商工観光課 観光スタッフ		

事務事業の位置付け

期 間	平成 18年度 ~ 平成 年度	根拠法令・要綱等	
基本計画における位置付け	基本政策	4-3 観光・集客による産業の活性化	関連
	政 策	4-3-2 観光資源の整備	政策

事務事業の内容

目 的 (何のために)	富士山の景観を生かした観光資源の開発を図る。
対 象 (誰・何を)	市民・観光客
手 段 (どのようなやり方で)	富士山の景観を生かしたハイキングコースの整備を図る。 富士山の景観を生かした駐車場(眺望広場)の整備を図る。 新富士見十景の選定
成 果 (どのような状態にしたいか)	観光客の増加及び滞留化が図られる。
事務事業の背景・住民の意向	「御殿場市観光戦略プラン」において、御殿場の本質的な魅力を構成する要素の一つである「富士山の景観」を観光の最重要の資源として活用を図っていくことが求められている。
見直し改善の経過	

事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)
平成18年度	富士山ビューポイント候補地として16箇所を選定。観光モデルルートとして二岡神社～駿河台に至るルートの調査・検討等。	
平成19年度	二岡神社～やまなみ林道に至るハイキングコースほか1箇所の整備。乙女の鐘案内看板の新設等。 (仮称)乙女駐車場整備に着手(測量に向けた支障木の伐採)	
平成20年度	(仮称)乙女駐車場整備に係る測量・設計等 新富士見十景に多言語案内看板を設置	

評価指標

--	--	--

事務事業の評価

担当部署の評価		コメント	今後の方向性
観点別評価	必要性	富士山の眺望は、御殿場市の観光にとって重要な資源であり、継続して、その活用と保全を進める必要がある。	継続
	有効性		
	効率性		
総合評価	B		

改革プラン

平成21年度からの対応	・(仮称)乙女駐車場：調整池及びウッド・デッキの整備を行い、供用を開始する。 ・菜の花の種子の配付による富士山を背景とした景観づくりを実施する。
平成22年度以降の対応	
改革により予想される成果	観光客の滞在性・回遊性の向上

事務仕分けの結果

仕分け区分	今後の方向性・具体的な対応
市の実施(改善)	平成21年度で、調整池と一応の駐車場の整備が完了することから、平成21年度をもって、当分の間事業を凍結し、今後は案内看板等の整備にとどめる。
仕分け理由	
事業計画を見直し、必要最低限の整備にとどめる。	